



発行日 50・10・81
 発行 岡崎市AVL
 編集 広報委員会

岡崎市放送教育研究大会要項決まる

一月三十日(金)

於愛宕小学校

昭和五十年年度岡崎市放送教育研究大会は、来年一月三十日、愛宕小学校で実施。大会内容は次の通りです。

研究主題

一、視聴覚教育および社会教育における放送メディアの効果的な利用方法を研究し、情報化社会における生涯教育への対応のし方についても考えよう。
 日程のあらまし

全体会

午後11分科会、講演

分科会のもち方

小学校五分科会(道徳低、高学年・理科低、高学年)

FM利用)

中学校二分科会(社会科・英語)

社会教育部会のあわせて八分科会

分科会への参加および実践記録等については、十月の視聴覚主任者会で協議の結果、特定部会への集中をさけるため、各校の参加部会を指定させていただきました(通知済み)

本年度は、市内全中学校へもカラービデオコーダとモニターテレビの設置をみました。日頃の実践記録を持ちよつてその成果を確かめたく思います。

全国自作録音録画教材コンクール

入選、VTR「衛生センターの働き」

全国放送教育研究会主催の五十年自作コンクールに岡崎市ライブラリーからは、VTR作品「衛生センターの働き」自作委員会制作。「ミシン」現職教育家庭科部会制作、「バジャマの制作」東海中、加藤栄先生の三本を応募しました。

全国各地からよせられた作品の中で自作委員会制作の「衛生センターの働き」が見事入選しました。この作品は小学校三年生社会科教材用に作られたものです。まだご利用になつていない学校はぜひご利用下さい。ライブラリーでダビングしております。他の二本についても大変高評を得ました。制作者の労苦をねぎらうと共に入選を祝福します。

視聴覚ライブラリー（指導員）に

英中から加藤憲尚先生 //

報告がおくれましたが、中村巽先生が十月一日をもつて、岡崎市教育委員会指導主事に榮進されました。その後任として、英中学校から、加藤憲尚先生を視聴覚ライブラリー（指導員）におむかえしました。中村巽先生同様、よろしく願います。

中村巽先生海外研修終る

愛知県教育委員会の海外研修団アメリカ東部班の一員として、ワシントンD.O. パーシニア州での二十五日間の研修を終え、十一月五日無事帰国されました。

パーシニア州は合衆国の中でも教育に熱心な州として有名ですが、教育委員会事務局の中にあるメテアセンター、各学校のA.V.センターなど、教材・機材の整備ぶりには目を見はるものがあつたそうです。

学習の個別化のための教育機器利用、そのための教材開発などについても充実した学校が多いそうです。一度お話を聞きたいものです。

県教研集会へ

去る十一月八、九日に開かれた県教研集会へ視聴覚部から岡崎教研で推せんされた自作委員会の中で、岡田金二先生（美合小）と福応謙一先生（六名小）が参加し活発な発表をされ注目をあびました。これをもとに来年度の教研へ向けさらに研究をつみ重ねていきたいと思います。

ライブラリーだより

今年度購入した十六ミリフィルムは次のとおりです。

- ◎ 武家社会と鎌倉文化（社会科） 二十二分
- ◎ 沖なわの自然と生活（ ） 二十五分
- ◎ 東京―むかしと今―（ ） 二十五分
- ◎ 寒さのこしい下（ ） 二十一分
- ◎ 食物の消えと吸収（理科） 十八分
- ◎ 運動のエネルギーと位置のエネルギー（理科）
- ◎ 植物の栄養とエネルギー（理科） 二十一分
- ◎ よい歯（理科） 十八分
- ◎ 池や小川の生きもの（理科） 十四分